

私たちの窓は、いつもみなさまに開かれています

2013年1月1日発行

NO.391

JANUARY

1

白いまど

特集

「新C棟:6月より一部利用開始します」 P-4

- ・情報カード 国際標準の質の高い医療を提供します！ P-3
- ・お役立ち情報 正しく薬を飲むために 第3回 P-6
- ・栄養レシピ 鰯のコロッケ P-8
- ・外来紹介 「助産外来」 P-9



明けまして
おめでとうございます

昨年末に、JCI(国際的医療機能評価機関)認証を取得しました。引き続き安全と医療の質向上に努力いたします。今後も増築工事が続いますが、6月には一部使用可能となり利便性が向上いたします。ご支援の程宜しくお願ひ申し上げます。

皆さまのご多幸を祈念し、年頭の挨拶とさせていただきます。

院長 鳥居 裕一



病院理念

私たちは利用してくださる方ひとりひとりのために最善を尽くすことに誇りをもつ



社会福祉法人聖隸福祉事業団

総合 病院 聖隸浜松病院



「国際標準の医療に向けて」

事務長／日下部 行宏

50年の歴史を重ねてきた聖隸浜松病院が、未来に向けてつくり上げていくものは「国際標準の医療を提供する病院」です。昨年は医療の質の国際標準であるJCI認証を取得しました。そして今年は、アメリカ看護協会のマグネット認定の取得を視野に「新しい病院」を構築していきます。また、2013年6月には新病棟が稼働します。療養環境を重視した病室や最新の

手術設備が整った中でチーム医療を強化し、高度急性期病院を実現します。

この50周年の節目を機に、地域の皆さまの信頼を強くし、浜松の地から世界に誇れる病院へと発展していくことが、我々の使命であると考えます。

国際標準の質の高い医療を提供します！



聖隸浜松病院は、JCI (Joint Commission International: 国際的医療機能評価機関) による認証を2012年11月17日付で取得しました。日本国内では5番目、関東地区以外では初めて認証取得した病院です。

経済や産業が急速に国際化、無境界化する中で、医療業界だけは国際化が遅れています。私たちの病院が、利用者の皆さんに対する『質』・『安全』において、国内評価だけでなく国際標準を満たしているのか、そうした問いかけからJCIの取得に向けた取り組みが始まりました。

当院は、常に国際標準と私たちのレベルを比較する機会を保つために、今後も定期的にJCI審査を受けます。そして、ご利用者の皆さまが安心して質の高い医療を受けられるように努力を続けていきます。

新C棟：6月より一部利用開始します

PROJECT NEXUS ~建築ニュース~

■ 新棟の西側部分を建築している1期工事が順調に進んでおり、本年4月末に完了します。5月中旬に引越し、6月には新棟エントランスよりご利用の皆さまをお迎えする予定です。

新棟は鉄筋コンクリート造の地下2階地上10階建で、免震構造を採用し、災害時に備え、非常用発電機を2台、屋上にはヘリポートを設置します。(ヘリコプターの常駐はしません)2階には手術室があり、中でも循環器系手術室では、国内でも数少ないカテールを使う内科的治療と外科的治療を1室でできる手術室(ハイブリッド手術室)が入ります。4階の産科部門は、陣痛(LABOR)・分娩(DELIVERY)・回復(RECOVERY)が同室で行えるLDR室を新たに一部設置し、一番つらい時期にお部屋の移動が無くなるようにします。その他の階には、救命救急センターの中治療室、総合周産期母子医療センター、小児病棟などが入ります。

■ 1期工事終了後は、C棟の解体工事、新棟の東側部分を建築する2期工事と続きます。引き続きご利用の皆さまにはご不便、ご迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

【新棟配置】(2013年時点)



【増築スケジュール】

	2010	2011	2012	2013	2014	2015
STEP1-7						
STEP1		既存改修工事				
STEP2			救急棟解体			
STEP3				新棟建設(1)		
STEP4					既存改修工事	
STEP5						C棟解体
STEP6					新棟建設(2)	
STEP7						既存改修工事(A棟耐震改修)

正しく薬を 飲むために…

第3回

冬になると
毎年流行するインフルエンザ。
今回はインフルエンザの
治療薬について紹介します。



イ

ンフルエンザといえば、タミフル®カプセル75やリレンザ®が有名ですが、最近は1回の使用で良いイナビル®吸入粉末剤20mgや注射薬のラピアクタ®R点滴用バッグ300mgなど様々な種類の治療薬が発売されています。

現在、インフルエンザの治療に使われている抗インフルエンザ薬はいずれも、インフルエンザウイルスの増殖を抑える薬です。いったん体の中に入ったインフルエンザウイルスは猛烈な勢いで増え続けて、症状が出てから2～3日後(48～72時間後)に最も数が多くなります。ですから、ウイルスの量が最大になる前、つまり症状が出てから48時間以内に抗インフルエンザ薬を使って増殖を抑えれば、病気の期間を短くし、症状の悪化を防ぐことができます。

熱

が下がって症状が無くなったからといって自己判断で使用を中止しないでください。症状が消失しても、ウイルスは体の中に残っている状態です。中途半端に使用を中止すると熱が再燃したり、ウイルスが耐性を持って薬が効きにくくなることがあります。必ず決められた期間を守って使いきるようにしましょう。

文責：薬剤部 安間 保惠

~Recipe~
お鍋料理に飽きたら

たら 「鮭のコロッケ」



{ 材料2人分 }

〈コロッケ〉

- 鮭(たら)…2切れ(1切れ約70g)
- じゃがいもの(中)…250g
- オリーブオイル(炒め用)…少量
- 塩(鮭用)…少量
- 塩コショウ…少量
- 小麦粉…適量
- 卵…1個
- パン粉…適量
- 揚げ油…適量

{ 作り方 }

- ① 鮭に塩をふり、15~30分程おく。フライパンにオリーブオイルをひいて鮭を焼く。焼けたら身をほぐしておく。
 - ② じゃがいもの皮をむき、レンジで加熱するか茹でてやわらかくし、つぶす。
 - ③ 1と2を合わせ、塩コショウを軽く振り、丸く成形する。小麦粉→溶き卵→パン粉の順につけて、180度くらいの油できつね色になるまで揚げる。
 - ④ アイオリソースを順番に混ぜる
 - ⑤ 付け合せとコロッケを盛付け、ソースをかけてできあがり。
- ★アイオリソースをウスターーソースまたは中濃ソースに変えると、約200kcal減らすことができます。

文責：栄養課 後藤 真理子

「助産外来」



担当

係長 池田 千夏 いけだ ちなつ

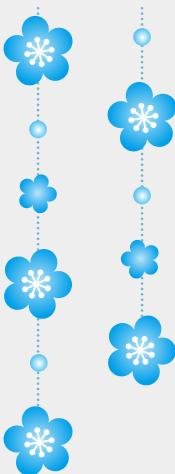
出身地／静岡県

出身校／スズキ病院附属助産学校（西暦 2002年卒）

趣味／読書、ゴルフ

もしもあなたが妊娠したら、どの様な妊娠生活を送りたいですか?と尋ねられたら、「こんな風に過ごせたらいいな～」とご想像されるでしょう。これをマタニティプランと言います。助産外来ではそんな妊婦さんの思いに寄り添い、診察や健康教育を行います。助産師が妊婦健診を行うため、健診と同時に一人一人に合わせた保健指導を毎回受けられるということが最大のメリットと言えます。

正常を逸脱した場合には、すぐに医師の診療を受けられるシステムも整っています。22週以降の正常妊娠経過の方が対象となりますが、妊娠から産後までのマタニティライフが満足出来るように、また、本来持っている産む力、育む力を引き出し、医療介入の少ないお産となるよう精一杯お手伝いいたします。





聖隸浜松病院からのお知らせ

新任医師紹介



心臓血管外科

まえだ たくや

前田 拓也

産業医科大学（2007年卒）

■ 紹介状をお持ちください

紹介状及び**予約が必要な診療科（紹介・予約制）**がありますので事前にご確認ください。なお、当院を受診される際に、他の医療機関からの紹介状をお持ちで無い場合は、初診時**選定療養費として3,150円**を別途ご負担いただいております。

当院では、基幹病院と地域の「かかりつけ医」（医院、診療所等）が役割を分担し、連携しながら適切な医療を提供する「地域医療連携」を推進しています。皆様のご理解ご協力をお願いいたします。

※初診時は医療機関からの事前予約にご協力お願いいたします。



院内助産システムの愛称が決まりました!

※**院内助産システム**運用1周年を記念して
愛称を募集し、この度、決定しました。

その名は **COCO**

これは、「呱呱(ここ)の声をあげる」産声をあげることを意味しています。院内助産所でたくさんの元気な産声が聞けるようになると願って付けられました。

※助産師が中心となって分娩のお手伝いをするシステム。

詳細:「助産外来(p9)」



看護師・助産師 随時募集!

新病棟が今年6月にOPEN!新しくなって設備も充実した当院と一緒に働きませんか。詳細はホームページをご参照ください。

[http://www.seirei.or.jp/
hamamatsu/nurse](http://www.seirei.or.jp/hamamatsu/nurse)



社会福祉法人聖隸福祉事業団

総合病院 **聖隸浜松病院**

ジョイント・コミッショング・インターナショナル認証
日本医療機能評価機構認定
地 域 医 療 支 援 病 院

〒430-8558 浜松市中区住吉2-12-12 ☎ 053-474-2222

発行責任者 病院長 鳥居 裕一

●面会時間（月～土曜）14:00～20:00（日曜・祝日）10:00～20:00（小児科）15:00～19:00

※C2・C3・C4病棟の面会者は1階総合受付にて手続きをし、面会者札を着用されるようお願い致します。

ホームページ <http://www.seirei.or.jp/hamamatsu>